

令和6年9月18日

各位

ターギス株式会社
キャンサー・ソリューションズ株式会社
(公印省略)

令和6年度厚生労働省委託事業
「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」
本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会（在宅医療・介護従事者版）

日頃から格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ターギス株式会社及びキャンサー・ソリューションズ株式会社では、厚生労働省の委託を受け、人生の最終段階における医療・ケアに関する本人の相談に適切に対応できる医療・介護従事者等を育成するため、令和6年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」において、医療・介護従事者等を対象とした「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会（在宅医療・介護従事者版）」を開催することとなりました。

当該研修会は、生活の場、暮らしの場での「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の活用およびアドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の実践に焦点を当てており、在宅医療・介護に従事し、人生の最終段階の医療・ケアの実践ならびに相談に従事する医療・介護従事者等が参加することを推奨します。但し、療養場所が変わっても、その方のACPを繋いでいく観点から、医療機関に従事する医療関係者等の参加も可能です。

つきましては、別紙を参照いただき、医療、介護関係部局への共有や、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願いいたします。

なお、当該研修会について、定員を超える応募があった場合は厳正に選考させていただきます。予めご了承くださいませようお願いいたします。

※同時に「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会（基本プログラム）」についての案内も送付しております。当該研修会は、特に医療機関での「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の活用およびアドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の普及啓発に焦点を当てた研修会になりますので、関係機関等にそれぞれ共有をお願いします。

(問い合わせ窓口)

「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」
本人の意向を尊重した意思決定支援のための研修会
運営事務局（キャンサー・ソリューションズ株式会社）
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 大新ビル4F-401号
E-mail：acp@cansol.jp

令和 6 年度厚生労働省委託事業
「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」

本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会（在宅医療・介護従事者版）
開催のご案内



目的と開催の経緯

近年の高齢多死社会の進行に伴う在宅や施設における療養や看取りの需要の増大を背景に、地域包括ケアシステムの構築がすすめられていることを踏まえ、病院だけでなく在宅および高齢者施設等も想定したものになるよう、平成 30 年 3 月に「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」へと改訂されました。

令和 6 年度も昨年度に引き続き、生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用およびアドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の実践に焦点を当てた、相談員研修会（在宅医療・介護従事者版）を実施いたします。

※昨年度の研修プログラムにつきましては、以下の Web ページをご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39940.html

開催要項			
研修名	本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会（在宅医療・介護従事者版） ※指導者研修のお申込みについては別途ご案内いたします。		
研修予定	日程		会場 (※ZOOM システム利用)
	指導者研修	令和 6 年 12 月 8 日(日)	Web 開催
	相談員研修	① 令和 7 年 1 月 19 日(日)	Web 開催
		② 令和 7 年 2 月 2 日(日)	Web 開催
		③ 令和 7 年 2 月 9 日(日)	Web 開催
募集人数	1 開催あたり約 80 名程度		
募集期間	令和 6 年 9 月 18 日（水）～令和 6 年 10 月 31 日（木）正午		

参加費	無料			
プログラム（予定）				
開始	終了	時間	プログラム	主旨、構成内容
08:15	09:00	45	受付	
09:00	09:15	15	イントロダクション	
09:15	09:35	20	講義	暮らしの場での意思決定支援とは
09:35	10:50	75	講義・グループワーク	本人の意思決定する力を考える
10:50	11:00	10	休 憩	
11:00	12:25	85	講義・グループワーク	本人の意思の確認ができる場合の進め方
12:25	12:35	10	質疑応答	
12:35	13:20	45	昼 食	
13:20	14:45	85	講義・グループワーク	本人の意思を推定する
14:45	14:55	10	休 憩	
14:55	16:10	75	講義・グループワーク	本人にとって最善の方針について合意する
16:10	16:25	15	質疑応答	STEP3・4に関する質疑応答
16:25	16:40	15	振り返り	グループワーク 研修の感想、明日からの具体的な行動を共有
16:40	16:55	15	まとめ	講義「地域で紡ぐ ACP」
16:55	17:00	5	事務連絡	事後アンケートの説明

※プログラムは変更の可能性がございます。

参加資格

以下の全ての条件を満たす者

（必ず個人単位で応募すること。但し同一施設から複数人の応募は可能）

- 1 各機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医療・介護従事者等（医師・看護師・MSW・ケアマネジャー・施設ケアスタッフ等）であること
- 2 本研修の趣旨は「生活の場・暮らしの場における当該ガイドラインの活用及び ACP の実践」としているため、在宅医療・介護従事者版としている。しかし、地域包括ケア・地域共生社会構築の文脈で、病院・在宅・施設問わず、地域全体で本人の意向を支える仕組みづくりは非常に重要であり、病院の医療職の参加も可能とすること
- 3 当日 9 時～17 時の 1 日研修に途中退席することなく参加できること

- 4 オンライン研修にご参加できる通信環境、及び、パソコン（カメラ付き）、マイク付きヘッドホン等を用意すること。Zoom アプリはご自身でダウンロードをしておくこと（ご準備が難しい場合は事務局までご相談ください）
- 5 上記の医療・介護従事者等は、原則として、研修会受講時点において、人生の最終段階における医療・ケアに携わる者としての経験が3年以上であることが望ましく、研修修了後も引き続き、当該医療・ケアに携わる予定であること
- 6 研修修了後、本事業に協力し、各医療機関等において「人生の最終段階における本人の意向を尊重した意思決定支援」を実践すること
- 7 研修修了後、本事業にかかる調査や研究等に協力し、申込の際は、研修終了後も必ず連絡が取れるものを記入すること
- 8 本研修会を修了したことについて、厚生労働省及び都道府県に対して、氏名、所属及び連絡先と併せて報告することに同意すること

研修受講にあたってのお願い事項

- 1 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を事前に熟読ください。
- 2 「ガイドライン総論」および「臨床における倫理の基礎：HOME 版」に関する動画を視聴してください。
 - 上記につきましては、参加決定後に課題を案内させていただきます。
 - 課題を終了していただいた時点で、当日の受講方法を案内させていただきます。

Web 開催にあたっての Zoom の使い方講座

- ・ Zoom での参加が不安という方のために、Zoom の使い方講座を事前に開講します。
- ・ Zoom の使い方がよく分からない、一人で操作するのは不安という方は、ぜひ受講ください。
- ・ 研修会の申し込みの際に、Zoom の使い方講座を希望することができます。

お申し込み方法

相談員研修会お申込みの方は、下記 URL の参加申込フォームよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S49319487/>



※指導者研修へのお申込みについては別途ご案内いたします。

お申し込み期限

令和6年10月31日（木）正午

※定員を超える場合は厳正に選考いたします。

費用

無料

■お申込みに関するお問い合わせ

「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」

本人の意向を尊重した意思決定支援のための研修会

運営事務局（キャンサー・ソリューションズ株式会社）

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9 大新ビル 4F-401 号

E-mail: acp@cansol.jp